

川口市立 グリーンセンター

植物見どころマップ 春

② ミズバショウ (サトイモ科ミズバショウ属)

見頃：3月～4月

花びらのように見える白い部分は葉が変形した苞と呼ばれるものであり、苞の中心にある円柱状の花序に小さな黄色い花が密集して咲きます。



① ラッパスイセン (ヒガンバナ科スイセン属)

見頃：3月～4月

ヨーロッパ原産のスイセン。花の中心に突き出している副花冠がラッパのような形をしていることからこの名前が付けられました。1つの茎に複数の花をつけるニホンスイセンとは違い、1つの茎につける花は1つです。



⑥ クリスマスローズ (キンポウゲ科クリスマスローズ属)

見頃：3月～4月
原産地はヨーロッパや西アジアで、現地では「ヘレボレス・ニゲル」という種がクリスマスの時期に花を咲かせることからこの名前が付けました。花の時期が長く、和風の庭にも洋風の庭にも似合います。

③ ヤマブキ (バラ科ヤマブキ属)

見頃：4月

鮮やかな黄色い花が特徴的で、「山吹色」の名前の由来にもなりました。万葉集でも多く詠まれており、古くから人々に親しまれています。



④ アンギョウカンザクラ (バラ科サクラ属)

見頃：3月
川口市安行にあったサクラを繁殖させました。カンヒザクラとオオシマザクラを交雑したものと推測されます。ソメイヨシノよりも早い時期から花を咲かせます。



⑤ セイヨウシャクナゲ (ツツジ科ツツジ属)

見頃：4月
ヨーロッパで育成された園芸品種のシャクナゲです。ニホンシャクナゲとの違いは、葉裏が緑色で無毛であることや、大きく豪華な花を咲かせることです。

